

## 2018 年度事業計画

### 教育改革（夢の種プロジェクト『探す』）

.....気づきの教育（入学後半年間の「なりたい自分発見カリキュラム」）のさらなる進化

※気づきの教育のさらなる進化により、学生自身が将来設計をしっかりと考えた上で、4年間の大学生活を送ることが目的

- ・将来の目標が明確になった学生の割合向上
- ・1年前期終了時点で各プログラムの学生満足度向上
- ・海外研修（異文化理解）参加者数アップ
- ・初年次インターンシップ参加者数アップ
- ・クラスアシスタントの育成
- ・1年後期終了時点の教養演習アンケートの学生満足度向上

### 教育改革（夢の種プロジェクト『育てる』）

.....授業改革

※教員が「教える」教育から学生自身が主体的に「学ぶ」教育への転換が目的

- ・「考える学習型授業」導入科目割合の向上
- ・定期試験における試験持ち込み条件「全て可」導入科目割合の向上
- ・学生生活モデル別特講受講者数アップ

.....オンリーワン・ナンバーワンの本学独自プログラム構築

※本学の育てたい学生像に沿ったプログラムの構築が目的

- ・継続的なプロジェクトとして、長期的な商品開発
- ・SHOPの安定的な商品供給
- ・社会共創プログラム学生参加企画数アップ
- ・人材育成プログラム・キャリアアップセミナーの各参加者数アップ
- ・公務員試験対策プログラムの実施
- ・教職課程、教員採用試験対策プログラムの実施
- ・グローバル・スタディーズ・プログラム（GSP）の実施

.....カリキュラム改訂

※2015年度カリキュラムが完成年度となる2019年度に向けてのカリキュラム改訂が目的

- ・ディプロマポリシー・カリキュラムポリシーの策定
- ・カリキュラム編成・卒業要件の検討
- ・2019年度カリキュラム改訂に向けたスケジュールの完遂

#### .....高大連携による関係強化

- ・関係強化につながる教育プログラムの開発と改善
- ・新規インターンシップ開発
- ・社会連携プログラム参加校数アップ

#### .....学部生の図書館・メディアセンター利用の促進

※学生一人ひとりの夢や目標の実現のために、図書館とメディアセンターが持つ機能を一人でも多くの学生に活用してもらうことが目的

- ・学部生の図書館入館者数増
- ・学部生のメディアセンター利用者数増

#### .....課外活動団体の設立及び活動開始

- ・図書館活性化を目的とした課外活動団体を立ち上げ及び活動開始

### 教育改革（夢の種プロジェクト『咲かせる』）

#### .....就職改革（キャリア教育）

※人格形成・職業観醸成のための「キャリア教育」を実施することが目的

- ・キャリア教育＝人格形成・職業観醸成が実現できる 2019 年度以降新カリキュラムの構築
- ・現行キャリア教育の推進（キャリア教育科目履修登録者数アップ）

#### .....学生に対しての就職支援サポート

- ・就職率 98%以上の維持

#### .....企業とのネットワーク強化および学生とのマッチング強化

- ・第一志望への就職率アップ
- ・在学生出身エリア（重点エリア：兵庫県・中四国）の地元企業とのネットワーク強化
- ・兵庫県内企業へのアプローチ強化、就職率の向上

#### .....ゼミ教員による就職活動支援の実施

- ・ゼミ教員によるゼミ所属学生の進路（就職）指導の強化

### 学生満足度向上

#### .....課外活動加入率 70%に向けた施策の検討・実施

- ・課外活動加入率 2018 年度：70%
- ・留学生の課外活動加入の促進

#### ルール・マナーの向上に向けた施策の実施

- ・挨拶運動への全クラブ参加
- ・喫煙指導者の禁煙成功者数増
- ・禁煙促進体制、卒煙に向けたサポート体制の強化

#### 学生の生活習慣の改善

- ・レストラン 100 円朝食の利用者数増
- ・RYUKA DINING の利用者数増
- ・健康診断受診率及び再検査受験率の向上

#### "学生が使用する施設 (RYUKA DINING (レストラン)、みかんホール、アスレチック棟) のハード面、ソフト面の充実"

- ・卒業時満足度・在学生満足度の向上
- ・レストランに対する満足度の向上
- ・学生提案・ご当地・インターナショナルメニューの定番化

#### 学生の満足度向上に繋がる表彰制度、行事の検討・実行

- ・中内学園特別奨学金 エントリー数増
- ・学生チャレンジプロジェクト参加団体増

#### 地域・社会・高等学校と連携した学生の自主的な活動推進

- ・学園夏祭り：学生参加者数のアップ
- ・りゅうか祭：イベント数、総来場者数のアップ
- ・クリスマスイベント：総来場者数のアップ

#### "低単位取得者へのフォロー及び低単位取得防止のためのフォローアップ体制の確立

- ・未履修者数、コース希望届未提出者数の減少
- ・低単位取得者の割合の減少
- ・基礎能力向上のための講座（まなびのいずみ）開講数増
- ・基礎能力向上のための講座（まなびのいずみ）各講座平均参加者数アップ

#### **大学施設・インフラの整備**

##### 学内各所施設の補修及び改修

- ・学習環境への影響を未然に防ぐために、老朽化が進む施設等の改修を実施

#### 学内システムの安定稼働、Wi-Fiの増設及び機器等のリプレース

- ・学内のシステム及び関連機器の安定稼働
- ・機器のリプレース

#### 図書館・メディアセンターの適切な管理・運営

- ・蔵書点検の実施
- ・適切な蔵書状態の維持
- ・メディアセンターの混雑・狭隘化の検証と解決策の検討

#### 国際交流施設学生寮の運営面の確立、リーダーの育成、募集力強化

- ・教育寮に適したプログラムの立ち上げ（寮生学修・交流・企画プログラム）
- ・県外受験生向けの情報発信強化

#### **組織・財務**

##### 財務構造の磐石化と戦略投資

- ・経費コントロールによる帰属収支の適正化により、戦略投資につなげる
- ・余資運用の精度向上
- ・研究費の適切な使用促進

#### "中内学園中長期計画（第三次）に則った2018年度事業の推進およびチェック"

・単年度の事業計画について全教職員が意識して業務にあたることで計画に則った施策を確実に実行し、進捗をチェックすることで次のアクションに繋げる

#### 人件費以外の経費に関する見直し（研究費関連）

- ・新教育研究費制度の運用

#### 新卒者採用の定型化と即戦力中途採用の実施

- ・教育支援を意識した職員の採用

#### 教職員一体となった組織体制の構築

- ・教職員の教育活動指針の明確化と満足度向上

#### 働き方改革による労働時間の削減とそれを反映した評価の導入

- ・職員の育成・レベルアップと働き方改革の実践

#### 入試・広報

### 入試制度別の募集戦略

- ・各入試制度ターゲット別の施策実施

### オープンキャンパスおよび入試相談会&大学見学会

- ・受験生・保護者のニーズを把握した、きめ細やかな対応
- ・オープンキャンパススタッフ（在学生スタッフ）の指導・育成

### 高等学校と本学の関係強化

- ・本学教員による出張講義、学園祭での模擬店出店、クラブ指導・合同練習等、Win-Winの関係づくり

### 在学生保護者に対する情報発信、帰属意識向上に繋がる企画の充実

- ・保護者イベント年間総参加者数増
- ・紙媒体からWEB媒体への切り替え
- ・第7回ネアカ塾の開催

### 有朋会の活性化

#### 2018年度ホームカミングデーの実施

- ・同窓生、教職員OB・OGの方が年1回大学へ戻ってくるためのイベントとして実施するホームカミングデーの参加者数のアップ